

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会  
第2回幹事会(R6. 2. 6)議事要旨

○普及啓発について

【幹事】

本来普及啓発は、戦略的に、誰に向かったの普及啓発なのか、何を届けるのかというのをもう少し体系的に進めていくべきである。ぜひ戦略的にもしくは体系的に普及啓発を考える機会を設けていただきたい。

また、令和6年度の普及啓発活動について、大阪・関西万博を見据えた普及啓発の準備をしておく必要があると思う。「兵庫県・徳島県ではこういう世界遺産の活動をやっている」という普及啓発は、国際的に非常に有効ではないか。

【事務局】

普及啓発の組織体制については、いろいろな方を巻き込んだPRや世界遺産にふさわしい渦潮を磨いていく環境保全活動を広く展開するという中で、部会を設けることには意義はあると思うが、適任の委員を選ぶ必要がある。

令和5年度～6年度にかけて、世界遺産登録に向けたアプローチの方策を検討しており、普及啓発の内容も大きな柱が見えてから考えた方がいいのではないかと。もう少し時間をかけて検討させていただきたい。検討にあたり、行政関係者のみならず、民間団体の方も入っていただき、取り組んでいきたい。

また、大阪・関西万博を見据えた普及啓発活動については、国際シンポジウムの準備を見据えながら並行して取り組んでいきたい。

【幹事】

来年度に、意見を聞く機会を作ったらどうか。子ども向けの普及啓発は、学校の先生や教育委員会にメンバーに入ってもらった方がいいのではないかと。また、観光客向けの普及啓発は、観光事業者や観光協会に入ってもらった方がいいと思う。

【幹事】

数年前に協議会で「鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ」という言葉の入ったクオカードを発行されたと同っているが、詳細を教えてほしい。

【事務局】

協議会で、普及啓発活動の一環として、「鳴門海峡の渦潮」を広くPRするため、「鳴門海峡の渦潮」寄附金付きのご当地クオカードを株式会社クオカードと共同制作し、平成30年3月20日より株式会社クオカードから発売している。単価は1,040円で一枚につき2円が協議会に寄附され、世界遺産登録に向けた活動に役立てられる仕組みになっている。

**【幹事】**

クリーンアップ大作戦実行委員会によると、第6回3海峡クリーンアップ大作戦の開催日が10月26日土曜日に内定とのこと。

**○その他**

**【幹事】**

10年前に、徳島県・鳴門市側と淡路島側の民間の方々と交流会をしており、両市役所の担当者もお越しにいただいていた。講演会やイベントを開催しており、もう一度新年度にまず市議会議員・市民の会レベルで交流会をしたいと思い、徳島県・鳴門市へ話をしている。